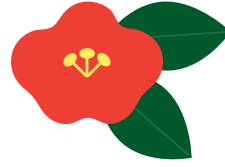


徳島県立三好病院より地域の皆様へ

「新年のご挨拶」



あけましておめでとうございます。

徳島県立三好病院は県民に「信頼」される病院を目指し、職員がたがいに「信頼」できるチーム創りに取り組んでいます。

例えば、認知症患者さんのための院内デイケア「さぎそう」。2015年現在、65歳以上の患者さんは全入院患者さんの77%に及び、2025年には91%になると想定されています。いまこそ、認知症の患者さんの思いを知り、心の通う、やさしい看護を実践しようと、看護局を中心に多職種が集まって創ってくれました。

また、高齢化に伴う摂食嚥下（飲み込み）障害に対しても、栄養サポートチームを中心に、管理栄養士、認定看護師、言語聴覚士などの多職種が集まり、介護施設やケアマネージャー等と連携しながら、生涯「食べる」ことのできる地域作りを目指しています。



そして、2017年、三好病院は「初期臨床研修プログラム」を上梓し、夏には研修医のマッチングに参加します。「徳島池田（あわいけだ）から始める地域医療」として、徳島西部圏域の公立三病院（三好・半田・三野）、三診療所（木屋平・東西祖谷）がひとつとなって、研修医を育てます。コンセプトは、「病を通して生（活）を診る」。遺伝子や臓器に対する全身だけでなく、体に対する心だけでもない、病に対する生（活）。病を持つひとりの人が、病と共に生きてゆくとはどのような事か。そんな地域に根ざす医療を、全職員で創りたいと思います。

私たちの使命は、徳島西部圏域の医療を守ること。「フルセットのがん医療」として、手術・化学療法・放射線療法・緩和医療の専門性の高いチームを創ります。「平時より災害時までシームレスな救急医療」として、断らない、迅速で、やさしい救急チームを目指します。そして何よりも、医療が好きで人間が好きな、地域に望まれる医療チームであり続けたいと思います。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

徳島県立三好病院
院長 住友 正幸

今号の
内容

1. 市民公開講座「認知症ケア」
2. やってみよう！ 認知症予防体操

昨年10月30日に三好市池田総合体育館において、「認知症ケア」をテーマに市民公開講座が開催しました。北里大学の下村先生の講演のほか、当院のデイケア「さぎそう」紹介や、認知症をテーマにした劇、認知症予防体操などの構成で、楽しくわかりやすい講演になったと思います。今回の講演の様子をご紹介します。

第1部 院内デイケア「さぎそう」の紹介

美馬 看護局長より、昨年に開設されました三好院内デイケア「さぎそう」について紹介をしました。



会場の様子



「さぎそう」で作った作品

日時

毎週水曜 14:00~15:30

場所

4階 談話室

対象

入院中で病状が安定しており、
医師の許可がある方

スタッフ

看護師・看護助手・作業療法士等

第2部 徳島連携医療 うずの会劇団 & 三好病院 認知症劇「一人で悩まないで」～みんなオープンに支えあおう

うずの会劇団の協力のもと、住友院長(医師役)、長瀬 看護師(ケアマネジャー役)も参加し、劇が行われました。認知症になった人が、家族、かかりつけ医師やケアマネジャー、近所の人と支え合い理解し合いながら、問題を解決していくといった内容でした。



第3部 講演「認知症ケアの理解と援助」

下村裕見子先生(北里大学大学院精神科学)による講演が行われました。相模原市の「支え手帳」など取り組みをご紹介していただきました。また、認知症患者との生活や関わり方などを教えて頂き、認知症ケアのあり方を住民の皆様と一緒に考えていく良い機会となりました。



笑顔が絶えない方でした
下村先生



講演の様子



第4部 認知症予防体操



三好病院職員と会場の皆様で認知症予防体操をしました。へそっこくんも登場しました。

⇒次ページ
やってみよう
認知症予防体操

←青いポロシャツを着ているのが、認知症ケアサポートチームの職員です。

今回の講演は200名以上の方に足を運んでいただきました。参加者からは「わかりやすく、聞きやすかった」「認知症になっても家で暮らしていきたい」「地域で支え合える社会になればいいと思う」などの感想や意見を頂きました。皆様ありがとうございました。

認知症は誰もがなりうる病気です。だからこそ、周囲の人たちの理解や支えが必要です。本講演は、認知症に対して理解を深める良い機会となりました。

今年の秋も市民公開講座を開催しますので、その際はご近所の皆さんをお誘い合わせの上、ご参加よろしくお願ひします。内容は、決まり次第広報などでお知らせします。乞うご期待！！



「三好病院を応援する会」の会長伊丹一夫様よりご挨拶がありました。いつも三好病院にご協力いただきありがとうございます！職員一同お礼申し上げます。

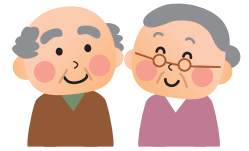
共催：三好病院を応援する会、三好市医師会、三好保健所
後援：三好市、東みよし町

「ご来場ありがとうございました！！」



下村先生とへそっこくんをかこんで、ハイチーズ！！

みんなでやってみよう！！ 認知症予防体操

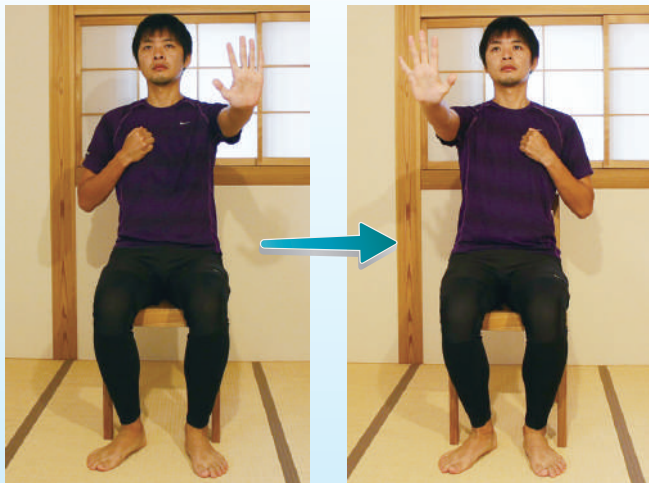


脳を活性化させるグーパー体操・スリスリ・トントン体操とは？

手先の運動に脳を活性化させる働きがあることをご存知ですか？手は繊細な動きが要求される部分であることから脳の様々な部分と繋がりをもつと言われていています。したがって手を使った運動には脳の働きを効率よく高める効果が期待できるという訳です。今回紹介させていただく体操はいずれも両手を使った左右非対称の運動になります。実際に行ってみると意外と難しく感じる方も多いと思いますが、難しく感じるほど脳の活性化に繋がると言われています。

簡単にできる方もテンポやバリエーションを変え、繰り返し挑戦してみてください。

グーパー体操

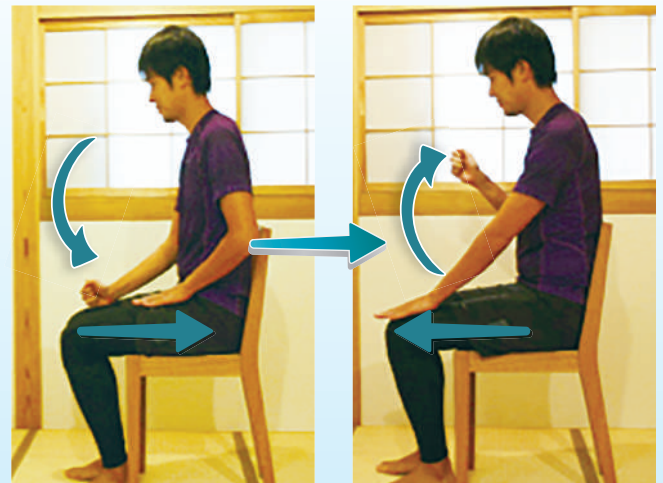


手を前方に伸ばしている時はパー、胸元に来た時はグーの形で交互に入れ替える（20回行う）。

※慣れてきたらグーパー反対でも挑戦してみましょう。

（伸ばした手：グー 胸元の手：パー）

スリスリ・トントン体操



右手をグーにしたまま上下に動かしリズム良く太ももを叩く。

左手は左の太ももの上にそえ右手と同じテンポで前後にさする。

20回行った後、左右の手を入れ替える。

～県立病院基本理念～

県民に支えられた病院として県民医療の最後の砦となる

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ 815-2 TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910

発行 徳島県立三好病院 広報委員会

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<http://www.miyoshi-hosp.jp>

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
広報バックナンバーは、ホームページ <http://www.miyoshi-hosp.jp> にてご覧になれます。

平成29年1月発行